

## 球磨川水系流域治水プロジェクト及び令和2年7月豪雨からの復旧・復興プラン推進に向けた 流域住民の皆様を対象とした説明会（御質問への回答）

日時：令和3年9月30日（木）午後7時～

会場：相良村柳瀬構造改善センター

参加者：23名

※上記説明会で頂いた御質問等に対する回答を種別ごとに掲載しています。

※御質問の内容については簡潔に概要としてまとめています。

※回答内容については、当日の回答内容を基本として簡潔に整理したのですが、必要に応じて一部、補足説明を追記しています。

### 【球磨川流域の治水対策について】

| 御質問（概要）   | 御質問への回答  | 回答者                           |
|---|--|-------------------------------|
| 球磨川と川辺川の合流付近に土砂を積んでいるが、また球磨川に流れるのではないかと心配。その付近を遊水地にできないのか。  | <p>昨年の洪水を受け、球磨川も川辺川も河道内に大量の土砂が堆積しました。球磨川と川辺川の合流点に仮置きしている土砂は、川辺川で土砂堆積が著しかった箇所から搬出したものであり、現在、仮置きしているところです。民地であり、地権者の御協力を得て、計画高水位以上の高さに土砂を仮置きしています。</p> <p>御意見のように、流出するのではないかとという意見、懸念は伺っておりますので、大型土嚢や袋詰め根固め、シートで周囲を囲み、土砂流出がないような措置を講じているところです。</p> | 国土交通省<br>九州地方整備局<br>八代河川国道事務所 |
| 球磨川と川辺川の合流地点にある掘削した土砂の仮置き場は危険であり早急に除去して欲しい。   | <p>仮置きした経緯や実態は、先ほど御説明させていただいたとおりです。一刻も早く河川内に堆積している土砂を効率よく撤去するため、場所も近く、一定の高さ以上の場所に仮置きし、かつ、土砂が流出しないような措置をとっています。</p> <p>仮置き土砂については、これから河川事業等に活用していきたいと思いません。</p>   | 国土交通省<br>九州地方整備局<br>八代河川国道事務所 |
| 土砂を一刻も早く撤去したいということで、球磨川と川辺川の合流地点に仮置きしたとのことだが、災害ごみの収集場所であった高原の方が時間的にも距離的にも良いが、それは検討しなかったのか。そうしたことも含めて、仮置き場についての考えを教えてください。 | <p>撤去した土砂の運搬先については、様々な候補地の調整、確認をしながらやってきました。</p> <p>高原の地権者とも調整しており、搬出しているところです。</p> <p>様々な方々から協力を得ながら、掘削を早くするための土捨て場、仮置き場の確保に努めているところです。</p>   | 国土交通省<br>九州地方整備局<br>八代河川国道事務所 |
| 下鶴地区は県の遊水地の候補になっていると思うが、どのくらい話が進んでいるのか。   | <p>下鶴地区については、令和3年6月までに測量を実施しました。その結果を踏まえ、容量や洪水の流出抑制効果について精査しています。</p> <p>今後の支川の対策につきましては、現在、県で河川整備計画の検討を進めています。今後、住民の皆様にご内容をお示しして参ります。</p>   | 熊本県<br>土木部 河川港湾局<br>河川課       |
| 農地の復旧に当たり、堤防強化や宅地かさ上げなどの治水対策の内容が影響する。いづごろ、個別の説明はあるのか。   | <p>県が管理する区間の昨年の氾濫状況、洪水時の流量等を踏まえ、まずは河道の掘削などを進めています。その上で、さらにその沿川の治水安全度を高めていくために、さらなる河道の掘削、堤防のかさ上げ、遊水地などの検討を進めているところです。</p> <p>今後の支川の対策につきましては、現在、県で河川整備計画の検討を進めています。今後、住民の皆様にご内容をお示しして参ります。</p>  | 熊本県<br>土木部 河川港湾局<br>河川課       |
| 現在、木材の搬出について、自分達の都合の良い道をつくり、地形なども考えずに道を作っている。それが川の濁りにつながっているのではないのか。国土交通省だけでなく、農林水産省も巻き込んで指導してほしい。                        | <p>今回、流域治水ということで、国、県、流域市町村が連携して、流域治水プロジェクトを策定しました。国の中には、九州農政局や九州森林管理局も入っています。森林の整備保全、治山もプロジェクトの中に含まれています。</p> <p>全国各地で洪水時の土砂、流木といったものの災害が多くなっています。本省間でも、関係省庁が連携する取組みを進めています。</p>   | 国土交通省<br>九州地方整備局<br>八代河川国道事務所 |

【復旧・復興の取組みについて（治水対策を除く）】

| 御質問（概要）   | 御質問への回答   | 回答者                |
|---|---|--------------------|
| <p>新村橋の工事の概要（橋の幅、長さ、高さ、車両通行はできるのかなど）を教えてください。</p>   | <p>橋梁はPC橋、コンクリート橋。幅員は2m。橋長が130m。以前ありました吊橋より高さは1mほど上がります。</p>  | <p>相良村<br/>建設課</p> |
| <p>新村橋の工事は、農閑期に左岸・右岸交互に進めるとのことであるが、左岸側が遊水地の工事が進むのであれば、左岸側は継続して工事が実施できるのではないかとスピード感を持って進めてほしい。</p> | <p>現在、国土交通省に、河川の許可申請の協議中であり、今年度は、右岸側の橋桁、それから橋脚を計画しています。来年度が左岸側の橋桁と橋脚。最終年度に上部工と3か年で竣工する方向で進めているところです。<br/>ただ、どうしても漁協関係、関係機関の許可協議等も必要ですので、工事期間が濁水期に限られてきます。遊水地案件に合わせた形で、進めていければと考えています。<br/>まず、今年度は、右岸側から着工する予定で、右岸側の工事をするための施工ヤードとして、農地田んぼの三筆、それから、地目は田んぼですが、現況は原野の計四筆について、所有者から承諾を先日いただき、そこを利用しながら工事を行っていく計画です。</p> | <p>相良村<br/>建設課</p> |

【その他】

| 御質問（概要）  | 御質問への回答  | 回答者                                    |
|--|--|--|
| <p>昨年の豪雨で第4鉄橋が崩壊したが、もし第4鉄橋が崩壊しなかった場合と、崩壊した場合でどのくらい被害の差があるのか。</p> | <p>御質問いただきました球磨川第4橋梁があった場合、なかった場合の水位がどうなるかという水理計算は特に行っていませんので、お答えすることができません。</p> | <p>国土交通省<br/>九州地方整備局<br/>八代河川国道事務所</p> |